

地区行動指針：「伝統と未来」～誇りと連帯感～

クラブスローガン：「会員間の交流を深める」「ロータリーライフ楽しむ」「ロータリアンになって良かったと感じる」「会員自身の成長に繋げる」

国際ロータリー第2790地区 第3グループ

千葉西ロータリークラブ

Rotary Club of Chiba-West

WEEKLY COMMUNICATION

創立 1976年1月20日 承認 1976年2月25日
会長 花光和久 幹事 白井貴博
例会場 千葉スカイウインドウズ 東天紅 センシティタワー23階
TEL 043-238-5555
例会日 毎週火曜日 12:30～
事務局 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階
TEL 043-245-3202 FAX 043-245-7522
E-mail : chibawestrc@wrpc.co.jp
URL : http://www.chibawest-rc.net/



■ 会長挨拶 / 花光和久 会長

今日は、先週梅雨入りが発表されました。うっとしいい季節になりますが、私の気持ちは梅雨明けです。

例会での会長挨拶も今回を含め残り 3 回になりましたが、先だって RI から 3 年ごとに行われる定款変更が発表されました。

これを受けて変更作業を次年度に行います。身近な変更箇所は、メーキャップの規定の変更・職業分類制限の変更がありました。

後日、規定内規委員会が組織され、定款細則の変更作業が始まります。皆様へは当クラブの変更箇所が 11 月末頃までには通知されると思います。

余談ですが（否決された提案に例会数年間 40 回、配偶者・パートナーの代理出席を認めるなどがありました）

さて、地面師という本を読み終えました。なかなか読みごたえがありました。勉強の為にも一読をお勧めします。



■ 四つのテスト / 野口正夫 会員

「言行はこれに照らしてから」

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなの為になるかどうか



■ お客様

ラミイラ・メイメイトジャン 様（米山奨学生）

■ 奨学金の授与並びに近況報告

はじめてお会いした方もいらっしゃるので自己紹介をします。ラミちゃんと呼んで頂ければうれしいです。新疆ウイグル自治区から来ました。中国の西に位置し、8カ国に囲まれ、景色が奇麗で果物が美味しいところです。機会があれば皆さんと旅行に行きたいです。先月から2回、米山奨学生の研修会へ参加しました。色々な奨学生と交流をしました。困っていることや、嬉しかったことを話しました。卓話の話もしたので、次回までにちゃんと話せるように頑張ります。最近は研究と、就職活動も始めています。2社から内定をもらいましたが自分の行きたいところではありませんでした。パソコン分析能力を生かしたいと思いますが、外国人ですし資格も必要なため、絶対受かるよと言われた会社に着てしまいました。後期課程に進むか、せっかく日本に来たので日本の社会人生活を送るか、悩んでいます。ロータリークラブのお父さんお母さんにアドバイス頂けたらと思います。どうぞ宜しくお願いします。



■ 委員会報告

RLI（ロータリー・リーダーシップ研修会）の感想

今年度2月から地区のRLIに参加してまいりました。パートI、パートII、卒後コース、DLと全て参加しました。出ただけで身にはなっていませんが、今野推進委員長と海寛さんには大変お世話になりました。ロータリーのことを広く浅く、少し覚えることが出来て非常に勉強になりました。色々なクラブの事業への考え方、自分のクラブをすごく偉ぶる方や、重みを強調される方など、様々な考え方を聞くことが出来ました。あらためまして参加させて頂きクラブの皆様にも感謝申し上げます。ありがとうございました。



■「この一年を顧みて」

●西川 昇 プログラム委員長

委員会メンバー 委員長に私西川と副委員長に飯高会員・小林会員・兼任委員に木村会員 そして委員に本年度御逝去された谷中会員で一年間を活動させていただきました。

プログラム委員会の活動目的の定例会運営に関する包括的な計画を立て、この計画を実施するというに、今年度の会長方針を盛り込み企画してまいりました。

年初の活動計画として、「他委員会と連携してプログラムを円滑に運用する。」と言うことでしたが、このことの細かい内容については、各委員会で発表されると思いますので、割愛させていただきます。

本年度私がプログラム委員長として感じたことは、年間の例会数が減り年間スケジュールの作成は非常に楽になりましたが、しかし、クラブ内の年間スケジュールを組み立てみると、年初では、ほぼ1年分卓話プログラムが埋まってしまう。そこから考えると年途中で外部卓話者をお願いすることなどは、かなり制限されてしまいます。

次年度以降は、年初で会長・幹事・各委員会と協議し、外部卓話者の選出を行い年間スケジュールに組めれば、より良いプログラムが組めると思います。



●前野拓郎 親睦活動委員長

残りわずかとなりました花光会長年度ですが、会長方針に基づき親睦活動委員会を、委員の皆様の力を借りながら1年間運営させて頂きました。

納涼家族例会は津軽三味線の土生みさおさん、忘年家族例会は千城ウインドシンフォニカさんの素晴らしい演奏と大抽選会で楽しんで頂きました。夏冬共に150名様のご参加で大いに盛り上がりしました。また多くの会員の皆様からのご芳志、景品のご提供を頂戴し、感謝の気持ちでいっぱいです。

3月の親睦旅行は、国際奉仕委員会との共同事業となりほぼほぼおんぶにだっこ状態となり川城委員長には感謝の気持ちでいっぱいです。

反省点は例会毎の受付時ルールを設けず、来れる委員で対応してたので、受付人数にばらつきがあったこと。納涼忘年例会で委員長自ら先頭をきって酔っ払い、委員の皆様にフォローしていただいたことです。感謝の気持ちでいっぱいです。楽しい1年間でした。ありがとうございました。



●今野文明 職業奉仕委員長

・本年度、職業奉仕委員会委員長を務めさせて頂きました今野でございます。副委員長に園川会員、委員に宮川会員、大森会員、川城会員、に務めて頂きました。

活動方針は、職業奉仕は『ロータリー活動の原点であり基本』であります。その原点で有る基本を見つめ直し、関連委員会と連携をとり職業奉仕を知る機会を提供する。職業理念の啓発の一環として、ロータリアンの行動規範『四つのテスト』を十分理解し、会員の職業を通して専門知識を提供してもらうため『会員卓話』を実施する。

- 活動計画は
1. 毎例会時「四つのテスト」を唱和する。
 2. 例会を利用しクラブフォーラム及び会員卓話を実施し職業理念の啓発を促進する。
 3. 関係委員会と連携し職業奉仕の啓発を行う。

また、5月7日に、職業奉仕委員会主催のクラブフォーラムを、行いました。「職業奉仕は、難しい、分かりにくい」と良く言われていますが、それは社会奉仕や青少年奉仕にくらべて具体的な奉仕活動の例が見えてこない事に原因があると、私は思っています。

クラブフォーラムの中でも言いましたが、私は職業奉仕を一言で言うと「自分の仕事に関わる、全ての方の為に様心掛け、その能力を他の人の為に発揮する事」だと考えています。

私にとっての職業奉仕は、生きて行く為に25歳で会社を作り、私は根っからの経営者ですが、初めは、生活する為、食べて行く手段の為に、家族の為に、子供達の為に、それがやがて社員をはじめ当社に関わる全ての方の為に、当たり前な事を、当たり前のようにやっている事が奉仕活動になっているなら、やはりロータリークラブは素晴らしいと感じます。

職業奉仕はロータリーの根幹、ロータリーの金看板だと言われ特別な存在だった時もありました。その職業奉仕を今後も頑張っていきたいと思います。一年間、ありがとうございました。以上です。



●宮川忠士 社会奉仕委員長

みなさんこんにちは。今年度社会奉仕委員長を仰せつかりました、宮川です。委員会メンバーとして副委員長に佐藤会員、花澤会員、委員に、阿部会員、吉野会員、平塚会員、兼任委員に内貴会員、三宅会員にて構成されております。

年初に会長方針の『会員間の絆、ロータリーライフを楽しむ、ロータリアンになって良かった、会員自身が成長する』に従い「奉仕活動を通じて地域社会に貢献できるか」ということを活動計画に掲げました。何時も何時でも、皆さんで考え行動する事こそ大事だと思います。

【稲毛駅前ふれあい花壇】年2回の花の植え替え草取り・・・会員及び千葉商インターアクト部員の協力により大過なく作業を終えました。稲毛駅前の綺麗な花壇が、市民の心を和ませています。

【障害者施設ディアフレンズ美浜】、【いのちの電話】への支援・・・知的、身体的又は心に悩みを持っている方たちに、出来る限りふれあい、支援をしていくことが大事ではないでしょうか。クラブの事業として継続して汗を流したと思います。

【稲毛海浜公園の記念碑】創立10周年記念として旧航空記念館の裏に植樹された桜と梅が、ひっそりと佇んでおります。また高雄北区RCとの共同記念碑が建てられています。



ご清聴有難うございました。

- ・山本…会長幹事、お疲れ様でした。
- ・川島義美…花光会長、いろいろ大変でした。もう少しです。大変ご苦労様でした。
- ・花光…西川委員長、前野委員長、今野委員長、宮川委員長、一年間ありがとうございました。
- ・友田…叙勲祝い金を頂き、ありがとうございました。
- ・長坂…RI全コース完了致しました。海寶地区代表DL、今野委員長はじめ参加者の皆様、お世話になりました。